

科目「SSH 研究 I」単元「基礎スキル演習」ワークシート⑥【研究のためのモラルとマナー】

- 共同で研究を行い、限られた空間、機器、予算をみんなで使用する。
- よりよい研究を進め、信頼を得るためには、ルールを守り、マナーを身につけ、モラルを高める必要がある。

1. 研究のための「モラル」とは何か？

モラルとは、良いことと悪いことを自分で判断し、行動する心のあり方である。モラルが低くなったときにいう言葉はみんな同じで、「みんなもしている。」、「あの人もしている。」、「このくらいはいいだろう。」、「誰も見ていないから。」、「ばれないだろう。」と自分を正当化するものである。

真理を追究する心を忘れてはいけない。

研究活動における不正行為の例

- ① 改ざん・・・()
- ② 捏造・・・()
- ③ 盗用・・・()

2. 研究のための「マナー」とは何か？

- ① 挨拶
- ② 時間厳守
- ③ 整理整頓
- ④ 報告、連絡、相談
- ⑤ 電話 (1) 準備 (2) 時間帯 (3) かけ方

3. 研究のための「ルール」とは何か？

- ① 実験室、機器、薬品を使用するときは、担当の先生から許可をとる。
- ② 複数の班が同じ機器を使用することがあるため、予約簿に記入する。
- ③ 機器の使用後は、次の班が使用できる状態にし、器具は洗浄する。
- ④ 期限内にレポートを提出する。
- ⑤ 時間内で実験、記録等を行い、他の授業、掃除、部活等に影響がでないようにする。

1 年 組 号 氏名

学習日 年 月 日 ()